

2009年度

科目名	図書館資料特論			コード	55030
担当教員	西岡 清統				
配当	文 3・教育3・人間3			コード	55030
開期	後期	講時	金曜日5限	単位数	2
授業テーマ	『図書館における専門資料』				
目的と概要	図書館における専門資料の概説を中心に一次資料及び二次資料の理解を深める。 また、資料特論として郷土・行政資料についても解説を行う。 情報社会における昨今、図書館においてもWEBデータベースの利用が重要になってくる。したがってWEBデータベースに関する事柄も本講で扱う。				
成績評価法	テスト70% 平常点(レポートを含む)30%				
テキスト	志保田務[ほか]編著『資料・メディア総論』第2版、学芸図書、2007				
参考書					
履修に 当たっての 注意・助言	パソコンが利用できる環境であることが望ましい。				
講義計画					
1 専門資料とは 2 専門情報の意義 3 学術・専門資料の種類(一次資料)1 4 学術・専門資料の種類(一次資料)2 5 学術・専門分野における二次資料の意義と役割 6 学術・専門分野における二次資料の種類 7 二次資料各論 8 学術情報の生産と利用 9 情報メディアの利用と図書館情報センター 10 有料・無料データベースの利用と図書館 11 学術データベースの利用と図書館情報センター 12 郷土・行政資料 13 視聴覚資料、視聴覚メディアと図書館 14 資料・メディア図書館情報センターを取り巻く制度と政策 15 まとめ					